

## 平成 28 年度まちづくり座談会における質問・要望事項と回答

■東根地区：7月26日（火）午後7時30分～9時 参加者 63名

Q. 複合施設整備について、町内産の木材を使うことでどのくらいのお金が町に落ちるのか。

A. 来年度から工事に入っていくわけだが、その仕事を町内の業者に任せることでお金が回っていくと想定している。

Q. 西山の木だけでなく、東山の木も使ってほしい。

A. 木材は集中的に調達した方がコスト的に安いということで、70年生のスギの木がまともである鮎貝自彊会の山を使うことで話を進めている。そのため、木材をまとめて調達するために、町では境界の明確化を進めている。また、調査した結果、十分に強度のある木が町内にあることが分かっているので、使えるところの木を使っていきたい。

Q. 起債償還計画において、16億円の負担で、1年あたりの返済が6700万ということだが、税金の中でどのように割り振るのか。また、税金は増えることになるのか。

A. 償還については税を上げるということではなく、年間の予算の中で対応していく形になる。町全体の財政運営の中で、現行の水準を保ちながら将来に負担の残らない形で事業を進めていきたいと考えており、現在8億ある基金の積み立てを今後も継続し、健全な財政運営を図っていきたい。

Q. 複合施設整備による借金を平成51年までの24年間返済していくことになるが、平成51年の町の人口を推定すると、おそらく1万人以下となっていると思う。そうなれば、同じ条件で6700万円を返済していくこととなり、町民一人あたりの負担は増えることになるのではないかと。また、この複合施設は本当に町民の身の丈に合った建物であるのか。

A. さまざまな計画において、人口減少を見込んで作らせていただいている。当町と同じような自治体の益城町においては、熊本地震の発生から未だに機能していないという状況であり、庁舎の大切さというのを改めて感じさせていただいた。そして、人口減少社会に向かって、いかに町民の皆さんの視点で施設づくりを行うべきかと考えている。29人の町民の皆さんに議論いただいて、方向性を定めてきた。その中で、執務というより、図書館や防災センターを充実していこうと考えてきた。さらに、議場については、平常時には町

民の方が利用できる中会議室のような役割を果たし、会議室についても一体化することで高度利用ができると想定している。また、人口減少については間違いなく来る全国的な問題であり、当町の人口が減ったからといって、ただちに地方交付税が減るものではない。大きな流れの中でそこまで変わったものではないので、今後も町の財政を明確にしながら取り組ませていただきたい。

Q. 県道 3 号線と旧国道 287 号の交差点について、止まりにくく、見通しが悪いので、カーブミラーを設置してほしい。また、県道の停止線が見えない状態になっているので直していただきたい。

A. 「止まれ」の標識や路面表示、横断歩道等については、県の公安委員会が対応することになっている。規制を表示する標識や路面標示については、長井警察署及び県の道路担当との関係も出てくるので、連携をとりながら対応させていただきたい。カーブミラーについては、現地を確認し、詳しく話をお聞きした上で対応させていただきたい。

Q. 県道 3 号と旧国道 287 号の交差点についての話は初めてではないのではないかと。以前から要望が出ているのであれば、その経過をお聞きしたい。

A. カーブミラーの設置の話については初めて聞いたので、詳しい内容をお聞きしたい。

Q. 県内全域で白線への無関心さを感じている。町内の白線を整備するための条例やシステムを変えることはできないか。

A. 薄くなっている部分の外側線やセンターラインについては、年間を通して計画的に引き直しをさせていただいている。今年度は、東根地区においては旧国道 287 号の外側線とセンターラインの一部を引かせていただいている。また、以前に要望のあった東根小学校北側の歩道設置については、拡幅することが難しいという判断からグリーンベルトを引かせていただいた経過がある。国県道路に対する要望については、町から県へ要望しているが、横断歩道や「止まれ」については公安委員会の管轄になるので、ご理解いただきたい。

Q. 町道に関しては町に良くやってもらっているが、システムの問題として全体で考えていただきたい。また、県への要望については繰り返し何度も行っていただきたい。

A. 町民の皆さんからいただいた声は間違いなく年に数回お届けしており、県とは常に連携して取り組んでいる。町からの要望に 100% 答えていただいているわけではないが、これからもこの体制を崩さずに続けていきたいと考えている。

Q. 東根コミセンのトイレについて

- ①男女共同になっているので分けてもらいたい。
- ②女子トイレの洋式便座を増設してもらいたい。

A. トイレの状況は把握しているので、できるだけ利用しやすい施設を目指して検討していきたい。しかし、改修によるスペースの問題もあるので、再度状況を確認しながら検討していきたい。

Q. 東根コミセンの駐車場を拡大してほしい。

A. 東陽グラウンドの利用者が増えたことに伴い、駐車場に関してコミュニティセンター側に迷惑をかけていることは理解している。そこで現在、東陽グラウンド南側の用地に駐車場の拡張を予定しており、土地開発基金を活用して秋ごろまでには用地の先行取得をしたいと考えている。その後の工事については、有利な財源の確保等を含めて検討を重ね、早期の整備を目指していきたい。

Q. 豚舎の悪臭がひどいので対応していただきたい。

A. 豚舎について、業者は変わったが依然としてさまざまな課題があり、時々臭いがひどくなることも承知している。区長さんや土地改良区の代表の方、地域の皆さん、そして業者の方にも会議に入っていて、よりよい環境にするために協議を重ねている。この問題についてはすぐに解決できるものではないが、それぞれの立場に立っていねいに対応していきたい。